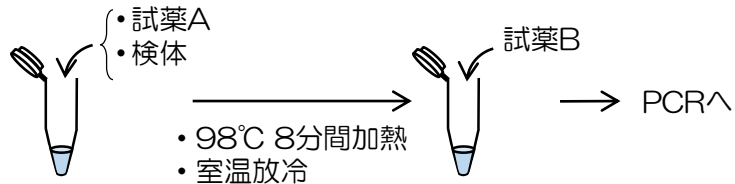


簡易DNA抽出キット version2*(抽出キット)

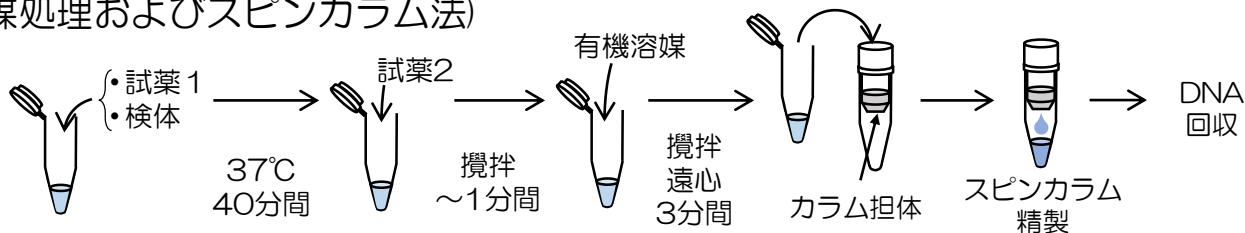
*抽出キットは研究用途としてのみ使用して下さい。尚、ヒト、動物への医療、臨床診断等に使用しないでください。



試薬添加・加熱処理等の簡単操作で完了！
所要時間約10分！

A社品DNA精製キット(有機溶媒処理およびスピンカラム法)

- ◆ 煩雑なプロトコル
- ◆ 有機溶剤の使用、処理が必要
- ◆ 数10分以上の所要時間
- ◆ 試薬は要冷凍保存

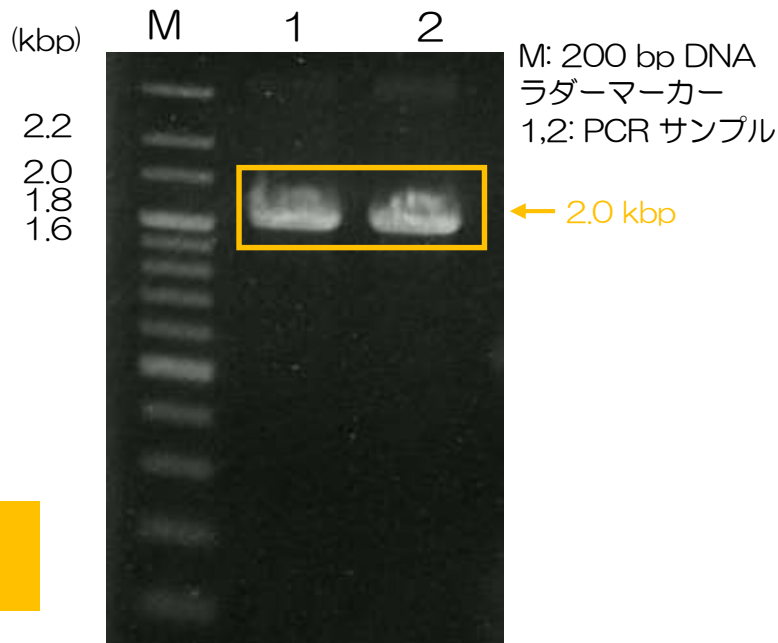


<当社品を用いた酵母DNAの抽出と増幅> (当社取得データ)

培養した酵母菌(*Pichia pastoris*)から抽出キット*を用いてDNA抽出(所要時間約10分)。PCR後に電気泳動でDNAの増幅を確認。



電気泳動で酵母由来のDNA増幅を確認



- ✓ 有機溶媒やβ-メルカプトエタノールなどの危険試薬不要
- ✓ 遠心分離やカラム操作が無く、抽出操作時間を短縮可能

簡易DNA抽出キット version2(抽出キット)*

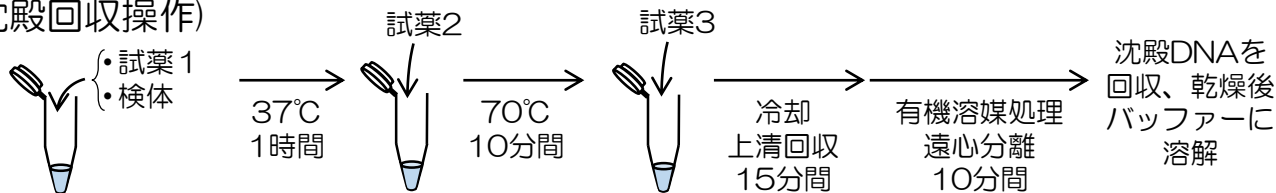
*抽出キットは研究用途としてのみ使用して下さい。尚、ヒト、動物への医療、臨床診断等に使用しないでください。



試薬添加・加熱処理等の簡単操作で完了！
所要時間約10分！

B社品DNA精製キット(上清・沈殿回収操作)

- ◆ 煩雑なプロトコル
- ◆ 有機溶剤の使用、処理が必要
- ◆ 数10分以上の所要時間
- ◆ 試薬は要冷凍保存



<抽出キットを用いた酵母からのDNA抽出と増幅> (当社取得データ)

検出ターゲット： *Pichia pastoris* に導入された遺伝子配列(2か所)

- ・ 導入遺伝子とゲノム間で増幅が生じるようにプライマーを設計。
- ・ 増幅は導入遺伝子の上流側と下流側双方で実施。

酵母ゲノム内の狙った位置(遺伝子座)への遺伝子導入できたか、PCRで確認したい。
→抽出キットを用いることで、簡便なDNA抽出が適用可能

検体番号-遺伝子挿入位置

検体：寒天プレート上の酵母菌体コロニー

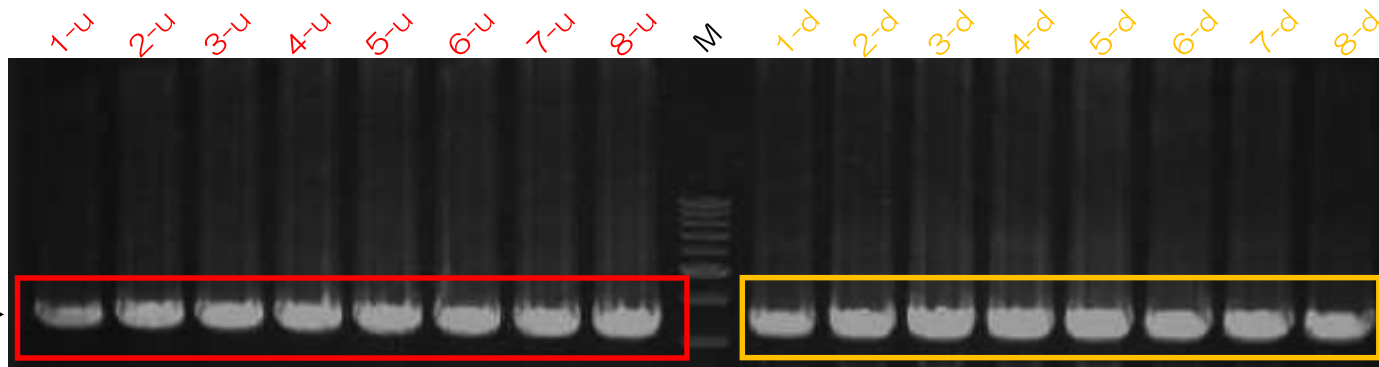
サンプル数：8

M: 1 kbp DNAラダーマーカー

u: 上流に挿入された遺伝子の増幅断片(3.5 kbp)

d: 下流に挿入された遺伝子の増幅断片(3.5 kbp)

3.5 kbp →



[使用者コメント]有機溶媒処理が無く簡便な操作でDNA抽出が完了します。(特に多数のサンプル処理時に)8連チューブ、8連ピペット使用により実験の効率化が可能になります。